

RIMLOCK 4500E/6500E 取付説明書

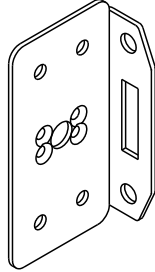
注意！ 既設の4500・4503から交換する際、補強プレートの厚み分（2mm）受け座との位置関係が変化し、受け座の位置を調整が必要になる可能性があります。

① 梱包内容

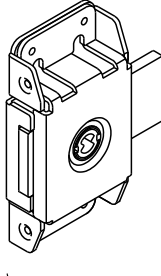
シリンダー



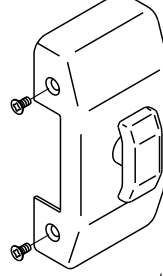
補強プレート



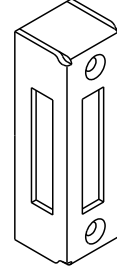
ロックケース



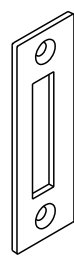
サムターンセット



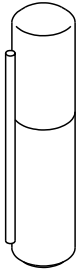
箱受け



平受け

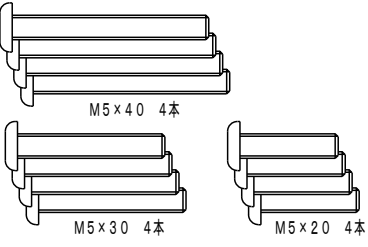


カバクリーナー

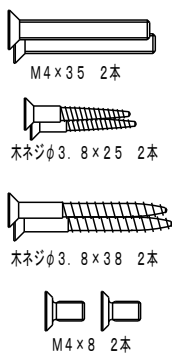


ロックケースとサムターンセットはネジ止めして梱包されています。取付け前に図にある2ヶ所のネジを外してから作業して下さい。

シリンダー固定ネジ



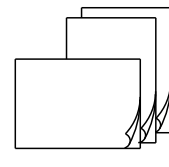
受け座取り付けネジ



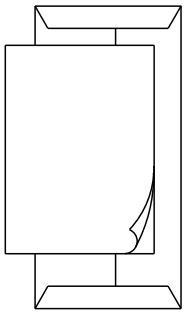
キー 5本（ブラック、ポピーレッド、グラスグリーン、ブルー、イエロー）



取付説明書/切欠図/PL警告文



鍵登録書一式



サムターンセット
取り付けネジ



ドライバーネジ



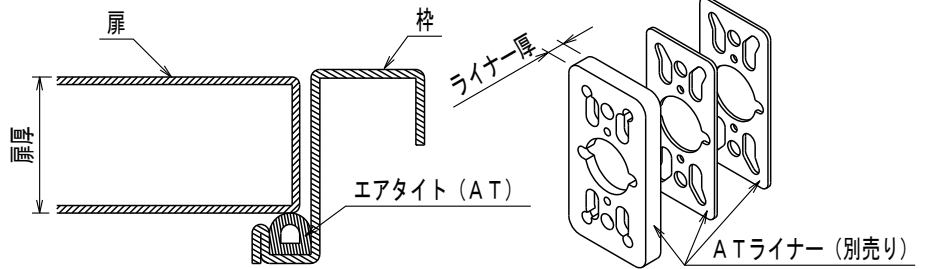
※取り付け状況により
使用しないネジもあります。

② 取付に必要な工具

- スケール
- プラスドライバー
- ボルトクリッパー
- ドリル（φ3.2、φ10）
- タップ（M4）
- ホールソー（φ34）

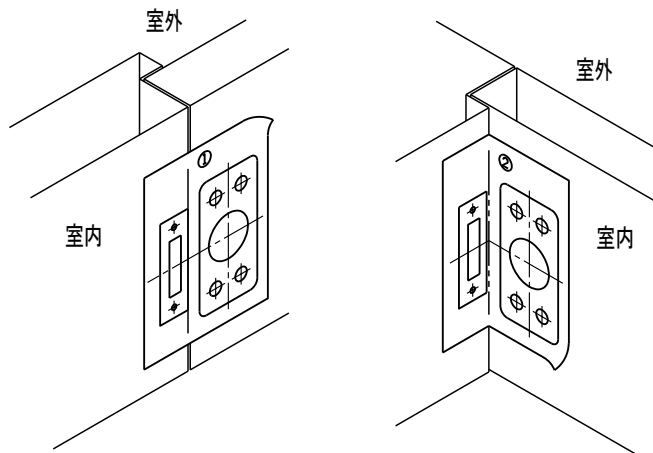
③ 加工前の確認事項

扉の厚さを確認します。また、枠にエアタイト（AT）がある場合には別売りのATライナーを使用しますので、扉厚に使用するATライナーの厚みを加算してください。



④ 切欠き加工

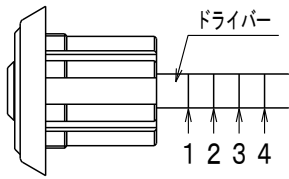
切欠図を使用して、扉に穴加工をします。



⑤ シリンダーのドライバーのカット・補強パイプのカット・ネジの選定

取付ける扉厚に合わせてシリンダーのドライバーをボルトクリッパー等でカットしシリンダー固定ネジを選定します。
 ※ATライナーを使用した場合にはライナーの厚み分を加算してください。

ドライバーのカット位置



扉厚 (mm)	カット位置
26~29	1
30~35	2
36~41	3
42~47	4
48~50	カットなし

シリンダー固定ネジの長さ

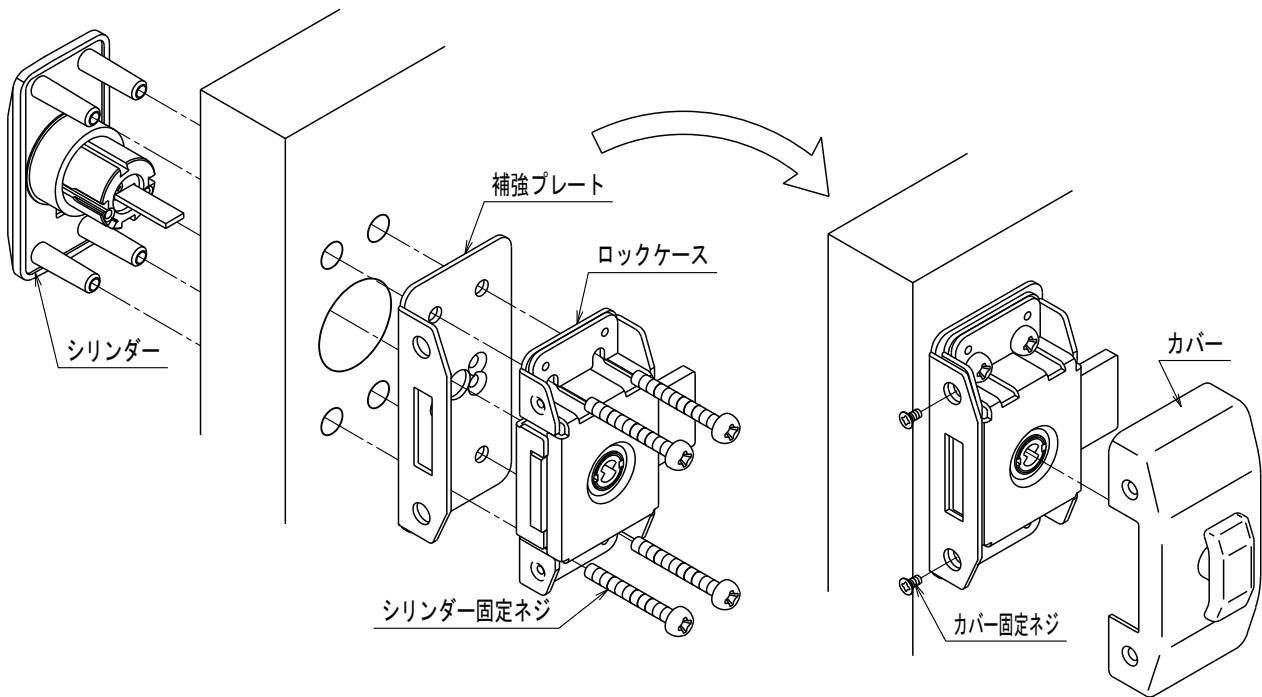
ネジ	長さ (mm)	ネジ
①	M5 × 20	26~32
②	M5 × 30	33~42
③	M5 × 40	43~50



注意！ 必ずキーをシリンダーから抜いた状態で作業を行って下さい。
 キーを差し込んだまま作業しますとシリンダーが分解し、使用出来なくなる恐れがあります。
 (取り外した際、ドライバー裏側に組み込まれているボールの紛失にもご注意ください。)
 再度ドライバーを取付ける際には、同梱しているドライバーネジを使用して下さい。

⑥ シリンダー／本体の取り付け

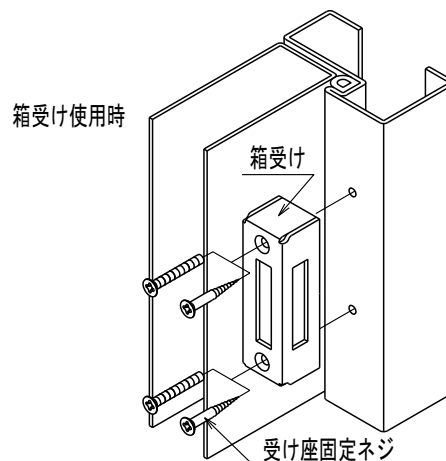
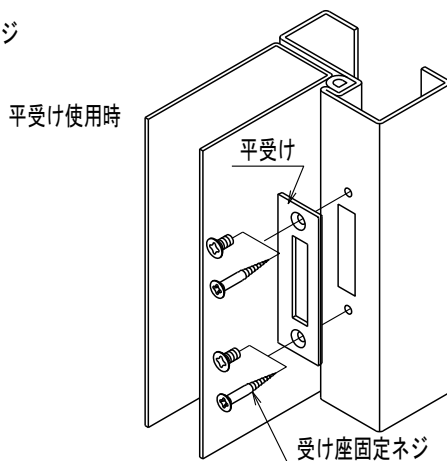
シリンダーを扉に差込み、補強パーツ・ロックケースの順に組み付け、シリンダー固定ネジで締めこみます。
 その後カバーを取付けます。その際、サムターンの向きを確認してからカバーを固定ネジで締めます。



⑦ 受け座の取り付け

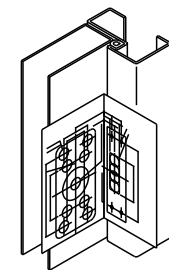
切欠図に合わせて受け座の位置を決めてください。(ATライナーを使用する場合は寸法が変わりますので注意してください。)
 枠の材質によって加工方法及び使用するネジが異なりますのでご注意ください。

金属製扉： サラネジ
 木製扉： 木ネジ

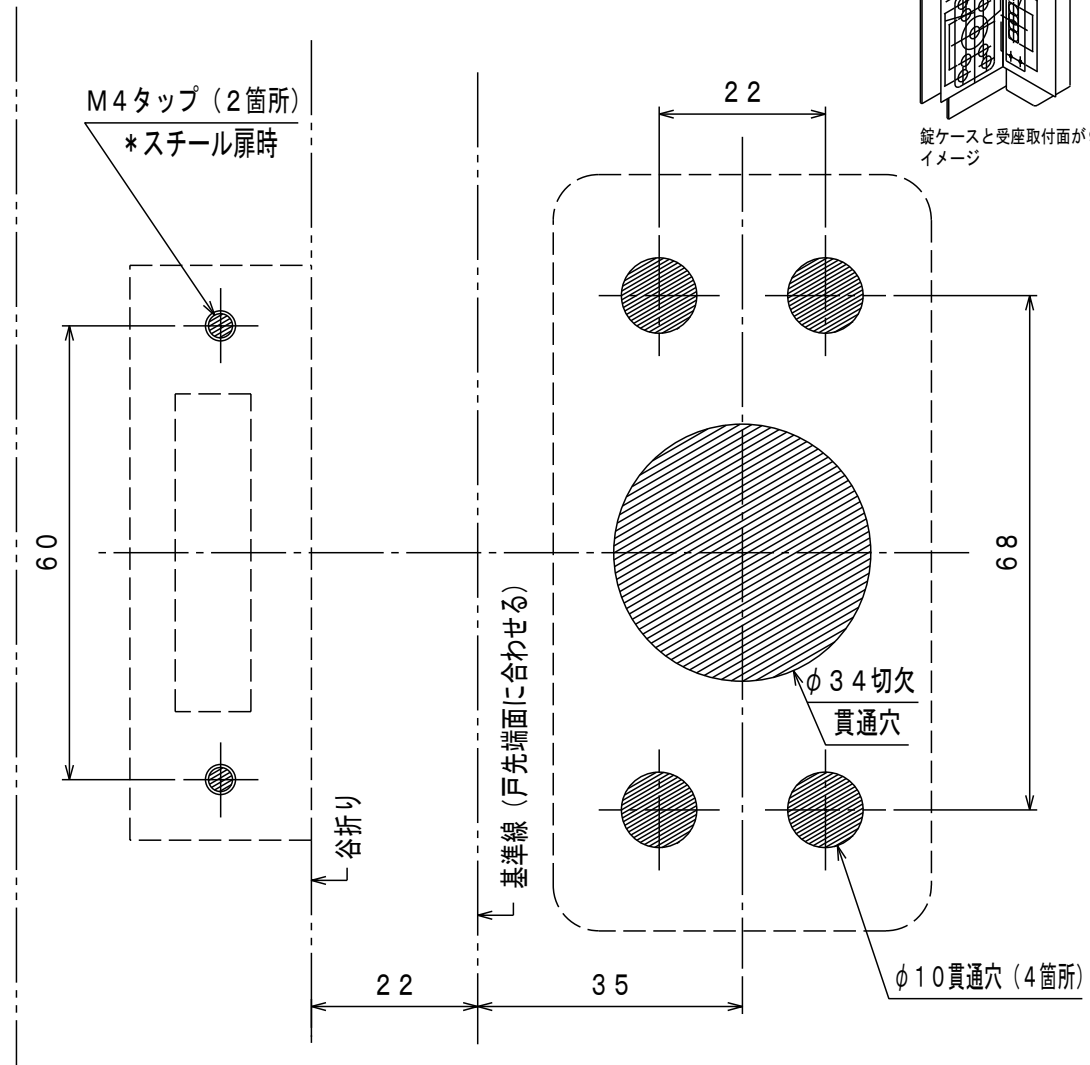
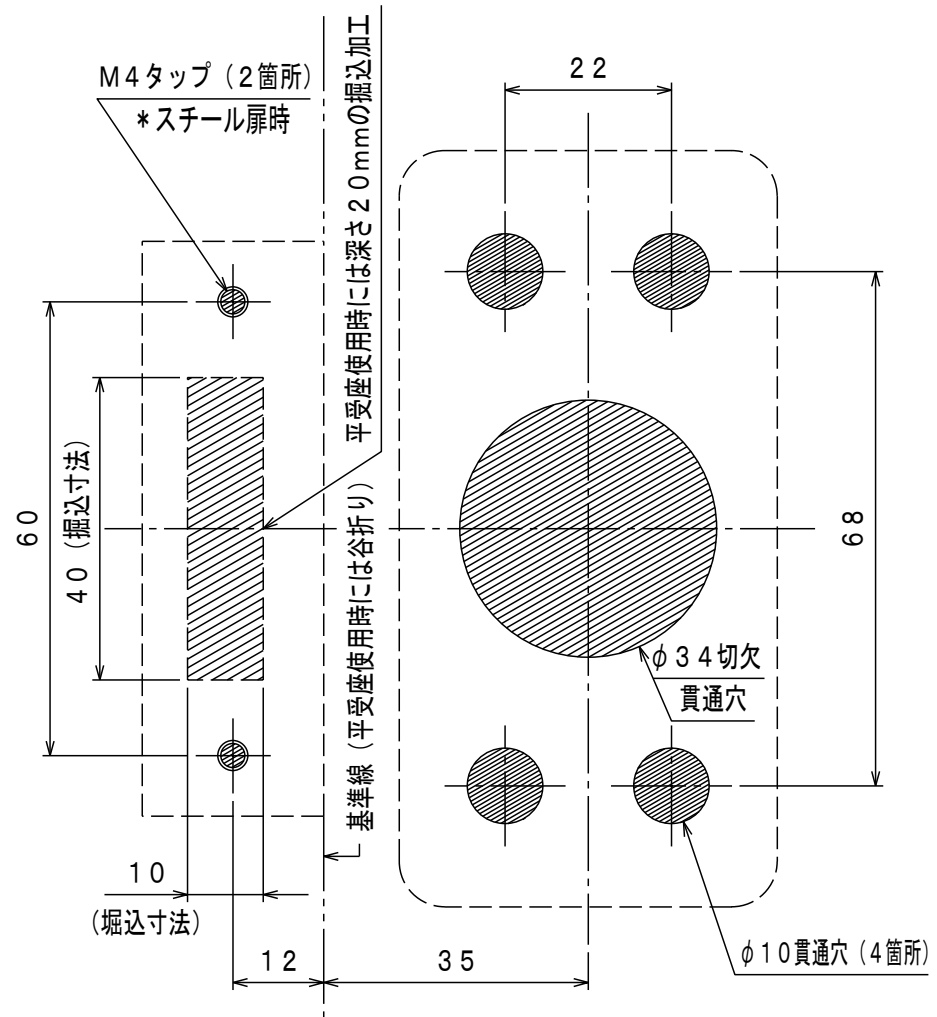


① 錠本体と受座取付面が平行で箱受座を使用の場合
錠本体と受座取付面が90°で平受座を使用の場合
(別途掘り込み加工が必要)

② 錠本体と受座取付面が90°で箱受座を使用の場合



錠ケースと受座取付面が90度イメージ



別売りのATライナーを使用する場合、ATライナーに同梱されている
取付説明書を併せてご覧下さい。